

バツクダ ンサーズ

誘惑

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

——これは俺の
真実を追い求めた
取材の話だ

俺はフリーライターを
やっている

まあライターなんて言っても
ゴシップ紛いの三文記事で日銭を
稼ぐといった具合だ

里の外れの山間に
小さな祠がある

たまに妖怪なんかも出る
とても気軽には行けない
場所だが

ここが里の人間にとっての
隠れた名スポットに
なっているのだ
そこでのある風習が興味深く
取材することになった

人は整備できるような
場所ではないように思うが
周りの木々に大量の短冊が
吊るされていているのが
目に付く

誰がやっているのやら
これはなにやら不気味な
感じがするが…


元々の信仰か
誰かが勝手に始めたか
分からぬが

ここに来た人々が
自作のエロ短歌を
発表していく風習らしい

なに、短冊の正体は
全部エロ短歌だ


本にだけじゃ
ないで
祠の
色紙に
吊るす

あゝ
あゝ




まあそんな場所なので
開放的になる者も多く


そういう行為のスポット
としてもカップルに
有名なんだとか



：ねえお兄さん
見てるんでしょ？




気付かれた



驚かないで大丈夫だよ
怒らないから

お兄さんも
えっちなことするために
ここに来たんでしょ？



いや
俺は取材でここに…



取材？

ああ
フリーライター
なんだ

まあゴシップ誌の取材だから
大方えっちな本で
合ってるのだが…



い…いや
幻想郷の社会風俗の…

へー
おもしろそー

何の取材？
あ！えっちな本でしょ！



それよりなんだ？
こいつらは乳練り合ってる
のを見られて恥ずかしい
素振りが一切ない



へー
えっちな目的じゃないのに
ここに来たんだけー

おもしろーい♡



はあ♡

はあ…♡

それどころか
まるで俺に
見せつけているような…

ねえ舞

このお兄さんで
テストしてみようよ





え〜？
つまんないなあ
せっかくだから少し
遊んでいこうよ？

駄目だ
お前らみたいなのがキの遊びには
付き合ってもらえない



これでも記者の端くれ
真実を追うべきなのだろうが
しかし…

それにそろそろいい
候補見つけないと
お師匠さまにお説教されるん
だよ

体が動かない!!
こいつら何か
したのか？

というわけで
ちよこつとボランテアでも
するつもりで私たちに
付き合ってくださいさ〜い♥

いきなり
勃起した…!?

大丈夫
お兄さんは何もしなくて
いいから

こいつら魔術や妖術の
類を使ったのか？

一体何者なんだ!?

えへへ♡
美味しそう♡

ふふふ
お兄さんは動けないまま
僕たちに情けなく
精液を搾り取られるところを

じっくり眺めてようね♡

里乃のフェラチオ
すっごい気持ちいいから
頑張って耐えてね

いただきます♡





ごちそうさまでした♥
お兄さんのおちんちんミルク
すっごい濃いね♥

ふん
ハァハァ

ん
ん



ハァハァハァハァ
お前ら…
本当は人間なのか？

人間だよ
多分まだ半分くらい

こいつの耳舐めも
やべえ！なんだこの
舌の感触と唾液の水気と
水音が同時に押し寄せる多幸福感！！

南方の大陸には
生活・信仰・医療・その他すべてと
太鼓が密接に繋がっている伝統を持つ
部族がいるらしいがこいつの耳舐めは
それを超えるほどかもしれない！！

こいつの耳舐めは
グルーブを凌駕する
快感だ！！！！

うおおお
うおお

ハアハアハアハア...

クソっ!
こんなガキ共に
2回も射精させられるなんて...

ぷぷっ!
さっき射精したばかりなのに
今度は耳だけでイッちゃったあ

情けないなあ

情けない!

お兄さん弱いなあ
あんまり弱いとお兄さんが
聞きたいこと何も教えてあ
げないよーだ!

男としてこんなメスガキ共に...
いや、なにより
ジャーナリストとして
目の前の真実を見逃すほど
情けないことは無い!

俺はこんなメスガキ共には
負けない
俺はこれでも記者だ
記者という職業は人に
真実を知らしめる職業だ

人という生き物は
他人に自らの知識
そして真実を教えることで
成長し文明を持ち社会を作った

俺もこのメスガキ共に
教えてやるのだ
男としてお前たちを屈服させる
のは俺だと
記者とは目の前の真実を絶対に
逃したりなどしないと
この真実をこのメスガキ共に!!

あ♥
お兄さんまたおちんちん
おっきくなってきたね♥



まだできるって
ことだよね♥

もちろんだ！

思い知れ！
人間の真実を
追い求める信念の
強さを！！







どうしたの？
お兄さんこの祠のこと
知りたいんでしょ？

教えてあげないよ？

あっあっ
あっあっ

あはは♡
お兄さん雑魚雑魚♡

なんなんだ
このおまんこは!!

なんだ？

なんなんだ!

クソっ!

知識欲!

真実を
追い求める力!

人間が人間であるべき姿で
いることはここまで
困難だと言うのか?

なぜこれ程まで
俺が理性的で在る事を
阻んでくるのだ！

これは快楽が通底し続ける
非理性の世界に
誘う扉なのか？

そうだ扉
だ！

こいつのおまんこは
理性を邪な獣の世界に
引きずり込む扉だ！

俺はおまんこに
囁かれ続けていたのだ！

非人間であれ！

動物であれ！

獣であれ！

快楽に負けろ！

真実から
目を背けろ！

真実を見るな！！
獣であれ！！
真実を見るな！！
獣であれ！！

…いや



元々世界は真実で
満ちていたのか？

獣として世界を
見上げれば



はあ
ああ
ああ

は
あ
あ
あ
あ

びん...♡

うーん
おちんちん
雑魚すぎかな？

お兄さんはテスト
不合格かな♥

これが俺の真実を
追い求めた取材の話だ

俺は負けた

テストとやらには
不合格だった

結局あいつらが
何者なのか
テストとは
あの祠とは

何も分からなかった
真実に負けたのだ

しかし俺が記者である以上
俺は真実を追い求め続ける

あの祠の
あいつらの正体を
いつかこの目で見てやる！

ライターのお仕事・記事執筆のお仕事
募集してます
今回の話を見て興味を持たれた方は
ご連絡くださると幸いです



■奥付

「誘惑バックダンサーズ」
発行者：あすぜむ
発行：イマソリダンダイ
発行日：2019年10月6日
mail：usthem0102@gmail.com
印刷所：ラック出版

イマソリダンダイ